





- このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書及び本体の取付け方法は、スマート・Fウォール/端部柱セット同梱の取扱説明書・取付説明書を必ずご確認ください。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様などの危害や損害を未然に防止するためのものです。表示記号の内容をよく確認したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- 埋込み寸法150mm以下の場合、端部柱セット同梱の取扱説明書・取付説明書を必ず参照ください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。


安全に関する記号	記号の意味
 警告	●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
 注意	●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれのある内容を示しています。

製品破壊、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

施工前に

-  **警告**
 - 本製品の施工には専用の柱を使用してください。使用しない場合、反り・割れが生じる場合があります。
 - 転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。思わぬ事故につながりケガをするおそれがあります。
-  **注意**
 - 正しく施工・組付をするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
 - 本製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
 - 本製品の材質はポリスチレンフォームを使用しています。施工時、有機溶剤の塗装、接着剤を使用すると溶解するおそれがあります。

施工上のご注意

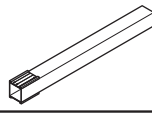
-  **注意**
 - できる限り施工前に太陽光に当てないでください。部材が反ったり伸縮するおそれがあります。
 - 落としたり、物を当てたりしないでください。傷・へこみ・破損の原因となります。
 - 本製品の科学的性質は弱酸性・アルカリ・塩類などには優れた抵抗性を持っています。アルコール系以外の有機溶剤や石油類に侵されやすいので、触れると変色・変形する原因となります。
 - 万が一、パネルに汚れ等が付いた場合は、中性洗剤を用いて柔らかいブラシ等で洗い流してください。
 - 火気があたり続けると軟化や融解をします。火気は近付けないでください。
 - 製品の特性上、本製品には色差・色ムラがあります。
 - パネルを持つ際、汚れた手で触ると汚れが付いて落ちにくくなります。ご注意ください。
 - 本製品の取付けについては、取付説明書を必ずご確認ください。
 - 柱ピッチは、400mmで施工してください。
 - 基礎は連続基礎で施工してください。

INDEX


	〈塗装済・現場仕上共通〉
INDEX	1
梱包明細表	1
各部名称	1
1.柱建込み前の確認及び部材の組付	2
2.基礎工事	2
1.柱・補助柱の建込み	2
2.基礎の打設	2
3.本体の施工	3~5
1.ベース材取付部品の取付(柱建込み前)	3
2.ベース材 W04 (W06)の組付(柱建込み時)	3
3.パネル底面へのパネル隙間埋め材の貼付け	4
4.パネルの組付	4
5.横棧上 W04 (W06)・横棧 W04 (W06)の組付	4
6.パネル2段目以降の組付	5
7.最上部横棧の組付	5

梱包明細表〈塗装済・現場仕上共通〉

補助柱(1本入)セット

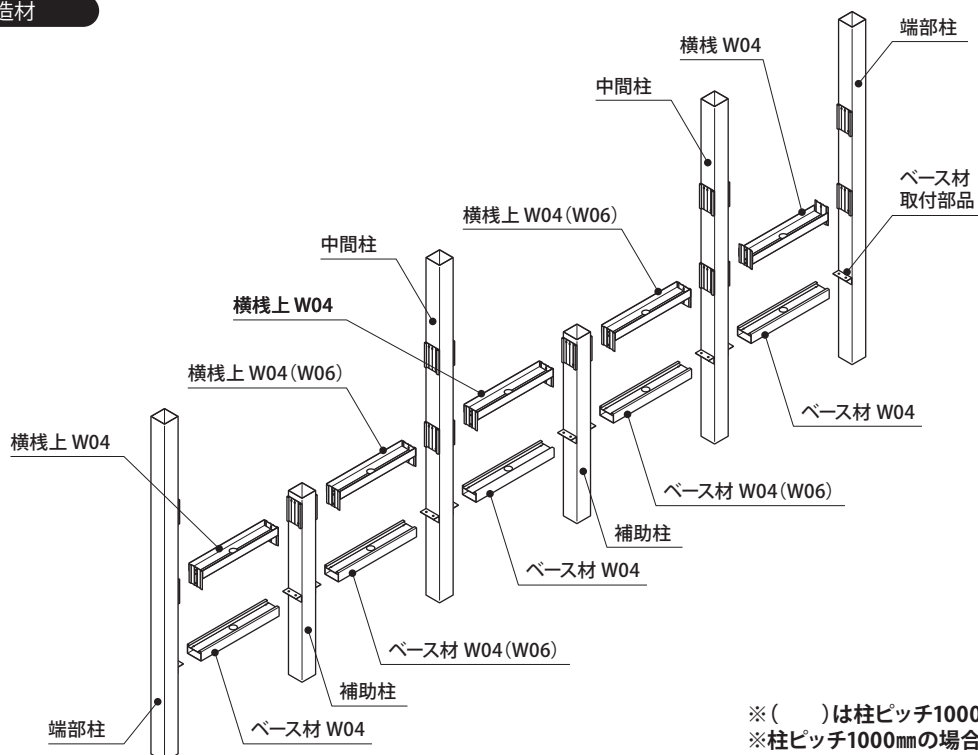
名称 部材・部品	略図	員数
補助柱		1
取付説明書		1

パネル隙間埋め材(2本入)セット

名称 部材・部品	略図	員数
パネル隙間埋め材	 L=200	2

各部名称

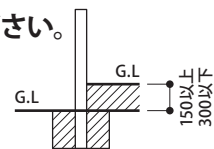
構造材



※()は柱ピッチ1000mmの場合です。
 ※柱ピッチ1000mmの場合、埋め込み部のベース材・横棧上はW04・W06の組み合わせになります。

1.柱建込み前の確認及び部材の組付〈塗装済・現場仕上〉

施工前にスマート・Fウォール/端部柱セット同梱の取扱説明書・取付説明書をご参照ください。本仕様は片側埋め込み寸法150mm以上300mm以下の場合です。300mm以上は埋め込みしないでください。(150mm以下の場合は、スマート・Fウォール/端部柱セット同梱の取付説明書をご参照ください。)



1.電気配線の有無確認

照明・インターホン等の取り付けにて配線が必要な場合は、柱を建て込む前に必ず端部柱セット同梱の取付説明書の「照明・インターホンの配線及び取付」をご参照ください。

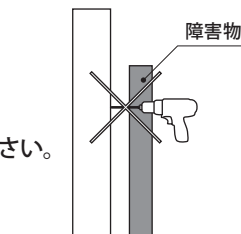
2.障害物等の有無確認

下記部品は外側からの組み付けになります。障害物又は境界線等にて外側からの組み付けができない場合は、組み立て前に前もって組み付けてください。

●アルミ端部カバー…端部柱セット同梱の取付説明書の「アルミ端部カバーの組付」を参照してください。

3.端部柱・中間柱・角柱・補助柱へのベース材取付部品の取付

柱を建て込む前に、端部柱・中間柱・角柱・補助柱にベース材W04 (W06) を組み付けるためのベース材取付部品を取り付けてください。 **参照 P.3**



2.基礎工事〈塗装済・現場仕上共通〉

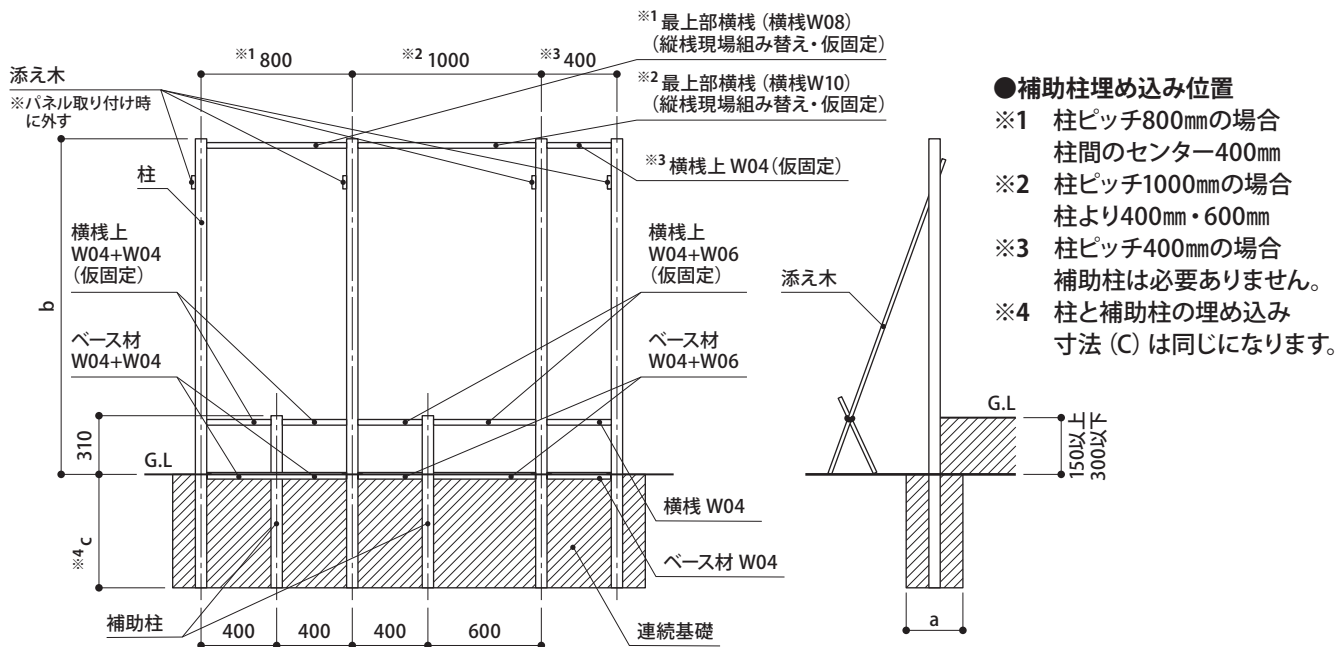
1.柱・補助柱の建込み

柱・補助柱の建て込みと同時にベース材W04 (W06) を組み付けて、柱ピッチ (400mm・600mm) 出しを必ず行ってください。この時、柱・補助柱上部の横棧取付部品に横棧W08・W10 (横棧上W04・W06) を取り付ける (仮固定) と柱の水平・ピッチ出しがしやすくなります。(下図参照) 柱の固定は添え木等で柱上部を保持し、下から順次パネル (横棧W08 (W10) ・W04) を組み付けにて柱を固定後、上部パネル組み付け時に添え木を外してください。(下図参照)



注意

- 柱・ベース材W04 (W06) の水平・垂直・レベル出しを正確に行ってください。
- 柱のピッチが出ていないと、パネル間の隙間が出たり組み付けできない場合があります。
- 片側埋込み仕様の場合、土盛りはパネル施工後に行ってください。
- また、埋込み部の高さは300mm (本体パネル1段分) 以下にしてください。
- 最上部横棧は、両端部に付いている縦棧の組み替えが必要です。 **参照 P.5**



●補助柱埋め込み位置

- ※1 柱ピッチ800mmの場合
柱間のセンター400mm
- ※2 柱ピッチ1000mmの場合
柱より400mm・600mm
- ※3 柱ピッチ400mmの場合
補助柱は必要ありません。
- ※4 柱と補助柱の埋め込み寸法 (C) は同じになります。

2.基礎の打設

柱の建て込み後、下記寸法にて基礎を打設してください。

■基礎寸法

H サイズ	a	b	c
1200	200	1210	450
1500	250	1510	500
1800	250	1810	600
2100	300	2110	650
2400	300	2410	700



注意

- 基礎は必ず連続基礎施工としてください。
- 基礎打設前に必ず柱とベース材W04 (W06) は組み付けておいてください。打設後はベース材W04 (W06) は取り付けできません。
- コンクリート (またはモルタル) には、塩分を含む砂 (海砂) および塩素系やアルカリ系のコンクリート用混和剤 (凍結防止剤・凝固促進剤・急結剤) などは使用しないでください。アルミなどの金属が腐食する原因となります。非塩素系または非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- 指定基礎寸法は必ず守って施工してください。

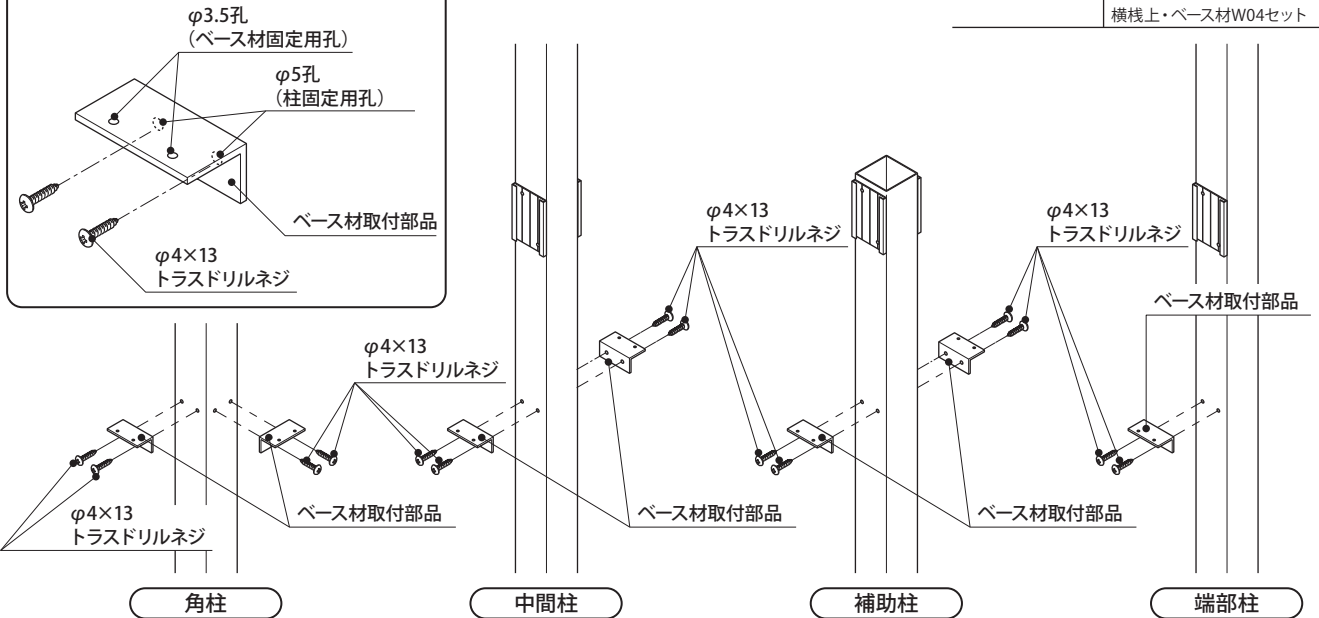
3.本体の施工〈塗装済・現場仕上共通〉

1.ベース材取付部品の取付 (柱建込み前)

- ①柱・補助柱にベース材取付部品のφ5孔にて、φ4×13トラスドリルネジで取り付けます。
 ※ベース材取付部品…端部柱の場合は1個、補助柱・中間柱・角柱の場合は2個で組み付けてください。

ご注意

ベース材取付部品の向きに注意して柱に取り付けてください。

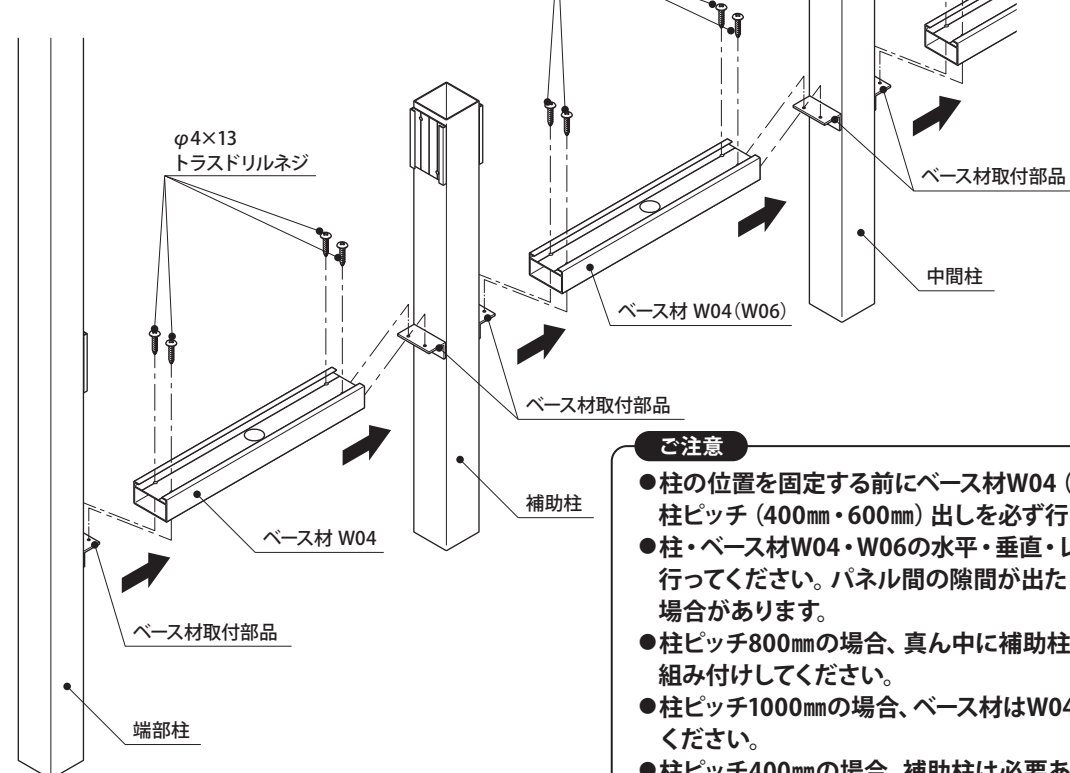


部材名	梱包名称
端部柱	端部柱 (2本入) セット
中間柱	中間柱 (1本入) セット
角柱	角柱 (1本入) セット
補助柱	補助柱 (1本入) セット
ベース材取付部品	横桟上・ベース材W08セット
	横桟上・ベース材W06セット
	横桟上・ベース材W04セット

2.ベース材W04 (W06) の組付 (柱建込み時)

柱ピッチ1000mmの場合、ベース材はW04とW06を使用してください。

- ①柱を立て、ベース材W04 (W06) にベース材取付部を差し込んでφ4×13トラスドリルネジで取り付けます。



部材名	梱包名称
ベース材W06	横桟上・ベース材W06セット
ベース材W04	横桟上・ベース材W04セット

ご注意

- 柱の位置を固定する前にベース材W04 (W06) を組み付けし、柱ピッチ (400mm・600mm) 出しを必ず行ってください。
- 柱・ベース材W04・W06の水平・垂直・レベル出しを正確に行ってください。パネル間の隙間が出たり組み付けできない場合があります。
- 柱ピッチ800mmの場合、真ん中に補助柱を400mmピッチで組み付けてください。
- 柱ピッチ1000mmの場合、ベース材はW04・W06を使用してください。
- 柱ピッチ400mmの場合、補助柱は必要ありません。

3. パネル底面へのパネル隙間埋め材の貼付け

①片側埋込み仕様の場合、埋め込まれる一番下のパネル底面凸部にパネル隙間埋め材の貼り付けが必要となります。

部材名	梱包名称
パネル隙間埋め材	パネル隙間埋め材セット

参照

スマート・Fウォール/端部柱セット同梱の取付説明書の「パネルの組付」の「●パネル底面へのパネル隙間埋め材の貼付け」を参照に組み付けてください。

4. パネルの組付

①パネル隙間埋め材を貼り付けたパネルをベース材の上に組み付けてください。

参照

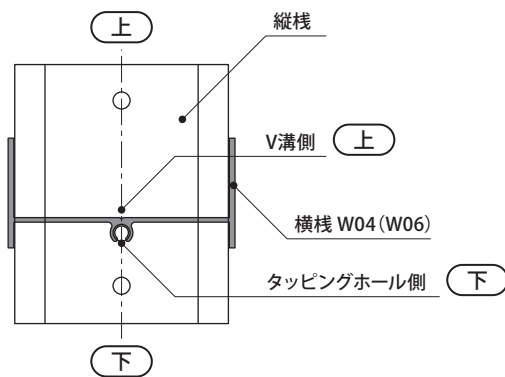
スマート・Fウォール/端部柱セット同梱の取付説明書の「パネルの組付」を参照に組み付けてください。

5. 横棧上W04 (W06) ・横棧W04 (W06) の組付

ご注意 横棧W04 (W06) には、横棧W04 (W06) と横棧上W04 (W06) があります。また、それぞれに向きの上下がありますので、間違わないようにしてください。

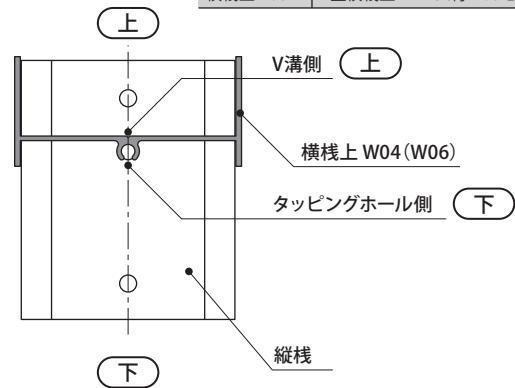
横棧W04 (W06) 縦断面図

部材名	梱包名称
横棧W04	横棧W04 (1本入) セット
横棧W06	横棧W06 (1本入) セット



横棧上W04 (W06) 縦断面図

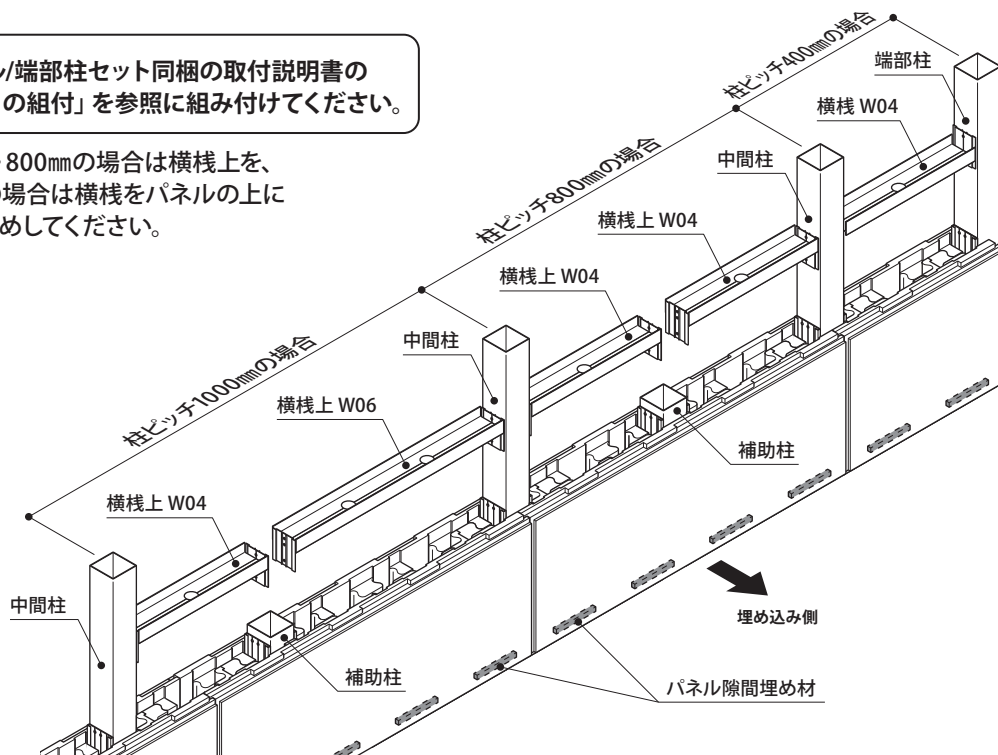
部材名	梱包名称
横棧上W04	A型横棧上・ベース材W04セット
横棧上W06	A型横棧上・ベース材W06セット



参照

スマート・Fウォール/端部柱セット同梱の取付説明書の「横棧W08 (W04) の組付」を参照に組み付けてください。

①柱ピッチ1000mm・800mmの場合は横棧上を、柱ピッチ400mmの場合は横棧をパネルの上に組み付け、ネジ止めしてください。



3.本体の施工〈塗装済・現場仕上共通〉

6.パネル2段目以降の組付

参照

スマート・Fウォール/端部柱セット同梱の取付説明書の「パネル2段目以降の組付」を参照に組み付けてください。

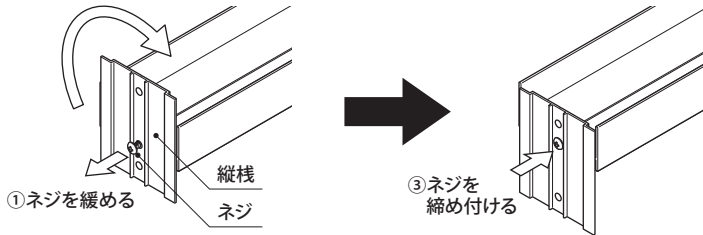
7.最上部横棧の組付

- ①柱ピッチ1000mm・800mmの場合、最上部に使用する横棧は両端部に付いている縦棧の組み替えが必要となります。下記参照にて組み替えを行ってください。
(柱ピッチ400mmの場合は必要ありません。)

部材名	梱包名称
横棧上W04	横棧上・ベース材W04セット
横棧W08	横棧W08セット
横棧W10	横棧W10セット

●最上部横棧の縦棧組み替え(柱ピッチ1000mm・800mmの場合)

- ②縦棧を180°回転させる



縦棧を固定しているネジを緩めて、縦棧を180°回転させる。

再度ネジを締め付けてください。

参照

スマート・Fウォール/端部柱セット同梱の取付説明書の「横棧上W08 (W04) の組付」を参照に組み付けてください。